

令和6年度「Live!横浜（仮称）」広報プロポーザル業務委託 契約結果

令和6年度「Live!横浜（仮称）」広報プロポーザル業務委託について、公募型プロポーザル方式で、受託候補者を特定し、次のとおり契約しました。

- 1 件名
令和6年度「Live!横浜（仮称）」広報プロポーザル業務委託
- 2 委託内容
 - ア 広報業務の計画策定
 - イ 公式SNSによる情報発信
 - ウ 公式ウェブサイト制作・運営業務
 - エ 広報展開を行う素材（ロゴ、メインビジュアル）のデザイン制作
 - オ メディアリレーションズ業務
 - カ 報告等
- 3 契約の相手方
株式会社ベクトル
- 4 契約金額
22,000,000円
- 5 契約日
令和6年4月1日
- 6 評価結果

提案者	評価点数	順位
株式会社ベクトル	315点	1

- 7 評価基準・評価委員会開催経過等
 - (1) 評価基準
別紙参照
 - (2) 委員会開催日時及び開催場所
開催日時：令和6年3月26日（火） 10時00分～11時00分
開催場所：横浜市役所 共用会議室 15-S11
出席状況：評価委員5人出席（定足数5／5）
 - (3) 主なコメント

- ・実力がある事業者だとわかる提案だったため、既存のメディアやイベントとうまく連動していけるとよりよい広報展開が期待できる。
- ・タッチポイントを考えていこうという意識があった。
- ・これからフェスティバルのイメージを擦り合わせていくよう、事務局と密にコミュニケーションを取りながらブラッシュアップしていけるといい。

8 問合せ先

横浜アーツフェスティバル実行委員会事務局 電話：045-671-3503

令和6年度「Live!横浜(仮称)」広報プロモーション業務委託 提案書評価ガイドライン

(1) 評価方法

評価委員1人あたり100点満点とし、下記評価項目について評価を行い、合計得点の高い者を特定する。**評価委員の過半数が1点とする項目が1つ以上ある場合は、特定されない。**

(2) 採点基準

5	4	3	2	1
優れている	やや優れている	普通	やや劣る	劣る
当該項目について著しく優れた提案であると認められる場合	当該項目について優れた提案であると認められる場合	原則として3点をベースに評価を開始します。	当該項目について委託者の求める水準に満たない提案であると認められる場合	当該項目についての記述が無い、又は趣旨に外れている場合

	項目	(評価の視点)	加点のポイント	減点のポイント	倍率	満点
実施体制	人員体制 提案資料:【A-1】【A-2】	ワーク・ライフ・バランスの取組を推進し、業務の効率化、女性など多様な人材の確保・定着による企画力の高度化が図られているか	・横浜グッドバランス賞認定などワークライフバランスの取組に対し、具体的な認定の記載がある	・「ワークライフバランス、障害者雇用、健康経営に関する取組」関連書類がない	1	5
		業務を遂行するのに十分な人員・組織体制が提案されているか	・本事業を実施するうえで、適切な人員配置となっている ・担当者ごとの役割が明記されている	・提案された人員・組織体制では実施困難であることが想定される	1	5
	スケジュール管理・情報共有 提案資料:【A-2】【B-1-3】【B-2-3】【B-3-3】	適切なスケジュール管理及び情報共有がなされる業務管理体制が提案されているか	・事業実施に向けて、計画的なスケジュールが組まれている ・事務局との協議スケジュールについて、具体的な協議内容の想定も含めて提示されている ・通常時及び緊急時の事務局との連絡体制が明確に提示されている	・事業実施に向けた、スケジュールが提案されていない ・会期前から会期中にかけての事務局との協議スケジュールについての記載がない ・連絡体制が不明確で、突発的事案への対応が疑われる	1	5
業務実績	ロゴ、メインビジュアルデザイン制作における業務実績 提案資料:【A-3】	本業務を実施するにあたり、過去に類似のデザイン制作関連業務の実績があり、ノウハウを活かすことができるか	・同種または類似のデザイン制作関連業務の実績がある	・同種または類似のデザイン制作関連業務の実績が乏しい、または、ない	2	10
	メディアリレーションズにおける業務実績 提案資料:【A-4】	本業務を実施するにあたり、過去に類似のプロモーション業務の実績があり、ノウハウを活かすことができるか	・同種または類似のメディアリレーションズ業務の実績がある	・同種または類似のメディアリレーションズ業務の実績が乏しい、または、ない	2	10
提案内容	事業趣旨の理解度 提案資料:【B-1-1】【B-2-1】【B-3-1】	フェスティバルの趣旨及び業務内容を十分に理解しているか	・事業の実施目的に合致した提案がなされている ・集積する音楽施設と魅力的な公共空間を使い、多様なジャンルを一体的に組みこんだにぎわいを創出する新しいフェスティバルであることを広く伝えるためのアプローチが示されている	・事業の実施目的にそぐわない、または、非現実的な提案である ・集積する音楽施設と魅力的な公共空間を使い、多様なジャンルを一体的に組みこんだにぎわいを創出する新しいフェスティバルであることを広く伝えるためのアプローチが示されていない、または不十分である	2	10
	広報業務の計画策定 提案資料:【B-1-1】～【B-1-4】	ターゲットを適正に把握し、実現性の高い計画を立案しているか	・多様なジャンルのそれぞれのプログラムごとの訴求内容を踏まえた広報計画が示されている	・多様なジャンルのそれぞれのコンテンツの訴求内容を把握しておらず、具体的な計画が示されていない	3	15
	公式SNSを活用した情報発信計画の策定 提案資料:【B-2-1】～【B-2-4】	フェスティバルの趣旨を理解し、効果的な情報発信企画を提案しているか	・独自性に優れ、話題性が期待できる ・プログラムごとの訴求内容を踏まえつつ、フェスティバル全体の楽しみ方を訴求できるようなアプローチや企画が計画されている	・提案内容の根拠となる実績等の裏付けが弱く、実現性が疑われる	3	15
	メディアリレーションズ業務の計画策定 提案資料:【B-3-1】～【B-3-4】	フェスティバルの趣旨を理解し、効果的なメディアアプローチおよびプロモーション企画を提案しているか	・多様なジャンルのそれぞれのコンテンツのターゲットを把握し、そのターゲットに対して効果的なメディアへのアプローチが示されている ・プロモーション効果が高いマスメディアを活用した現実的かつ効果的なプロモーション計画である	・提案内容の根拠となる実績等の裏付けが弱く、実現性が疑われる	3	15
	予算配分計画 提案資料:【C-1】	上限額を踏まえ、事業内容に対し、妥当性があり、且つ効率的な予算配分計画になっているか	・各費目が具体的な根拠に基づいて積算されている ・効率的な業務執行に向けて、各種調達にあたっての工夫がみられる		2	10
合 計						100